

## アフリカの農業普及員11人

国際協力機構（JICA）の事業で来県中のアフリカ10カ国の農業普及員11人が8日、甘楽町の水田で日本式の田植えを体験した。合間にはアフリカ伝統の太鼓と民謡を披露したり、作業後には地元関係者と町の郷土料理などを囲んで交流したりもした。

田植えは、県内を拠点に農業と農村での活動を通じた地域活性化事業を行っているNPO法人「自然塾守子屋」主催。11人はガーナやウガンダ、南スーダンなどか

# 日本式田植え体験

### 甘楽「健康的、楽しかった」

ら来日し、野菜栽培技術や農産物の流通などについて研修している。

レントから来たレフォト・メリーさん(44)は「土の中に足を入れる田植えは健康的。初めての経験で楽しかった」。ケニアのマシンデ・フェルディナンドさん(44)は、日本の農協について「各農家から農産物を集荷し、規格ごとに販売するシステムは先進的。連作障害を防ぐ工夫にも感動した」と語った。

【神内亜実】

泥まみれになりながら、等間隔に苗を植えるアフリカの農業普及員ら（甘楽町で）

